

1年次

早期臨床体験実習 I

【Early Clinical Exposure I】

担当責任者 教授(医学教育改革推進センター長) 岩田 勲

ねらい

早期臨床体験実習を通じて、他職種の役割理解を基盤に、自職種理解を深める。

あわせて、多職種連携ワークを通して、相互尊重に基づくコミュニケーションと協働の基本姿勢を身につける。

学修目標

1. 多職種の連携による医療の現場を体験し、チーム医療の重要性を理解する。(VI-3, VI-4, VI-5)
2. 各職種の業務見学を通し、多職種の業務内容を理解する。(VI-3, VI-4, VI-5)
3. 患者の気持ちを理解し、患者を中心としたチーム医療の重要性を説明できる。(VI-1, VI-3, IV-8)
4. 医学生としてふさわしい、身なり、態度で行動する。(I-5, VI-1)
5. チーム医療の一員としての医師の役割、医師像を理解する。(VI-3, VI-4, VI-5)
6. 将来医師となる自分が今後なすべきことを自覚する。(I-4, I-5)
7. 実習で得たフィードバックや気づきを踏まえ、学習課題を言語化し、次の学習行動として示せる。(I-4, I-5)

事前事後学習の方法

1. 事前学習 配布資料で実習の目的と注意事項等を事前に確認する。
2. 事後学習 実習での学びを振り返り、所定の提出物(ポートフォリオ等)を期限までに提出する。

成績評価方法・基準

観察評価(基本姿勢・コミュニケーション・学習態度) 60%□

ポートフォリオ(実習記録、振り返りシート) 30%□

最終発表 10%

守秘義務違反・安全行動不備等の重大事項がある場合は別途対応する。□

○教科書

特に指定しない。

○参考書

担当教員の指示に従う。

年月日	曜日	時限	授業項目(内容)	コアカリ項目				担当者
				第1層	第2層	第3層	第4層	
R8.11.30	月	1~8	早期臨床体験実習 I 実習参加の為の基礎講義	GE GE	01 01	01 02-04	01-06	医学教育改革推進センター
12.1~3	火~木	1~8	早期臨床体験実習 I	CM IP	01 01,02	01,02, 04	01	
12.4	金	1~8	早期臨床体験実習 I 実習成果発表	PR LL	01-03 01	02,03 01	02 01,02	